

福島県指定無形民俗文化財

いわき かいどうぞ

せいさく しゅうぞく

磐城街道沿いのオニングョウサマ制作の習俗



田村市船引町芦沢地区、堀越地区を通る磐城街道沿いに3体のお人形様が立っています。悪疫除けの神様として4mもの高さのお人形様を製作する習俗は江戸時代よりあり、現在その製作と習俗は福島県指定無形民俗文化財になっています（写真は朴橋のお人形様とその衣替えのようす）。

柱を組み、そこに面をかけ、杉の葉で髪や髭をかたどり、藁で編んだ衣をかぶせ、両手に武器を持ち、外から悪疫などが入らないようにと、村境や街道を望む場所に祀られています。毎年春になると、屋形、朴橋、堀越の各お人形様保存会が衣替えをおこない、貴重な習俗を継承しています。